

→ → 平成 18 年学術活動

学会発表

* 院外者

1. マウス実験的ぶどう膜炎におけるケモカインレセプターCXCR3、CCR5 の役割
藤村茂人*、蕪城俊克*、灰野誠*、藤野雄次郎*、沼賀二郎*、吉田淳*、川島秀俊、
新家真*
第 110 回日本眼科学会総会、大阪市、2006.4.13 ~ 16
2. KDR 阻害薬の CNV 抑制効果
小畑亮、高橋秀徳*、柳靖雄*、玉置泰裕*
第 110 回日本眼科学会総会、大阪市、2006.4.13
3. 県立静岡がんセンター開院から 3 年半における眼腫瘍 100 例の検討
柏木広哉*、辻英貴*、野田美香*、出田真二*、中村泰久*、嘉島信忠*、陶山秀雄*、
小島孚允
第 110 日本眼科学会総会、大阪市、2006.4.14
4. 原田病眼部再発時のトリアムシノロン後部テノン嚢下注射
蕪城俊克*、藤村茂人*、藤野雄次郎*、吉田淳*、沼賀二郎*、坪田恵美*、川島秀俊
第 110 回日本眼科学会総会、大阪市、2006.4.13 ~ 16
5. 蛍光眼底造影所見におけるぶどう膜炎診断マーカーの検討
大島由利*、蕪城俊克*、吉田淳*、沼賀二郎*、藤野雄次郎*、川島秀俊、藤村茂人*
第 110 回日本眼科学会総会、大阪市、2006.4.13 ~ 16
6. サル緑内障モデル眼の視神経乳頭形態の経時変化の測定（続報）
石井清、間山千尋、大橋正明*、太田貴史*、佐伯忠賜朗*、富所敦夫*、新家真*
第 110 回日本眼科学会総会、大阪市、2006.4.13 ~ 16
7. トラバプロスト点眼の点眼側家兎視神経乳頭循環・ET-1 誘発網膜血管収縮への影響
間山千尋、石井清、大橋正明*、太田貴史*、佐伯忠賜朗*、富所敦夫*、新家真*
第 110 回日本眼科学会総会、大阪市、2006.4.13 ~ 16
8. 国産 3 ピース眼内レンズの極小切開挿入の試み
石井清
第 21 回日本眼内レンズ屈折手術学会、千代田区、2006.6.17
9. 無水晶体眼に対する虹彩支持型前房レンズ（ARTISAN®）挿入の 1 例
石井清
第 19 回埼玉県眼科手術懇話会プログラム、さいたま市、2006.7.2
10. T cell lymphoma に発症した進行性網膜外層壊死の 1 例
新卓也*、藤村茂人*、蕪城俊克*、相原一*、藤野雄次郎*、川島秀俊
第 40 回日本眼炎症学会、米子市、2006.7.7 ~ 9
11. 網膜下膿瘍を呈した内因性真菌性眼内炎の 1 症例
上田高志*、蕪城俊克*、永原幸*、藤村茂人*、坪田恵美*、沼賀二郎*、藤野雄次郎

*、

川島秀俊

第 40 回日本眼炎症学会、米子市、2006.7.7～9

12. 乳児に生じ急速に増大した結膜皮様嚢腫の 1 例

藤代貴志、小島孚允

第 24 回日本眼腫瘍研究会、札幌市、2006.7.29

13. Clinical evaluation of 2.5mm incision coaxial phacoemulsification cataract surgery with HOYA YA-60BBR.

石井清

XX CONGRESS OF THE EUROPEAN SOCIETY OF CATARACT AND REFRACTIVE SURGEONS, London、2006.9.7

14. 光干渉断層計を用いた光線力学療法後の新生血管活動性評価

小畑亮、入山彩*、高橋秀徳*、井上裕治*、足立知子*、柳靖雄*、玉置泰裕*

第 60 回日本臨床眼科学会総会、京都市、2006.10.5

15. 眼瞼に発生した多形腺腫の 2 症例

辻英貴*、小島孚允、田村めぐみ*、野田康雄*

第 60 回日本臨床眼科学会総会、京都市、2006.10.5～8

16. 肺非結核性抗酸菌症にみられたぶどう膜炎の 2 症例

蕪城俊克*、藤村茂人*、吉田淳*、高本光子*、沼賀二郎*、藤野雄次郎*、川島秀俊

第 60 回日本臨床眼科学会総会、京都市、2006.10.5～8

17. カルシウムチャンネル阻害薬の現在と将来、シンポジウム「緑内障薬物治療法の将来」

間山千尋

第 60 回日本臨床眼科学会総会、京都市、2006.10.5～8

18. トリアムシノロン硝子体注射が著抗した網膜視神経乳頭新生血管を有するサルコイドーシスの 1 症例.

吉田淳*、蕪城俊克*、藤村茂人*、坪田恵美*、沼賀二郎*、川島秀俊、藤野雄次郎*

第 60 回日本臨床眼科学会総会、京都市、2006.10.5～8

19. Zinn 小帯間隙から Berger 腔へ挿入展開された眼内レンズの嚢内への整復を試みた 1 症例

石井清、石井千恵

第 60 回日本臨床眼科学会総会、京都市、2006.10.6

20. 眼瞼に発生した多形腺腫の 2 症例

辻英貴*、小島孚允、田村めぐみ*、野田康雄*

第 60 回日本臨床眼科学会総会、京都市、2006.10.7

21. 眼窩先端部近傍の海綿状血管腫

小島孚允

第 21 回眼窩疾患シンポジウム、江東区、2006.11.18

22. CXCR3, CCR5 ダブルノックアウトマウスによる実験的ぶどう膜炎とその検討

藤村茂人^{*}、蕪城俊克^{*}、灰野誠^{*}、藤野雄次郎^{*}、沼賀二郎^{*}、吉田淳^{*}、川島秀俊

平成 18 年度厚生労働省特定疾患ベ・チェック病調査研究班班会議、福島、2006.12

23. ベーチェック病の長期観察例における眼発作頻度の経過

蕪城俊克^{*}、藤村茂人^{*}、荒木章之^{*}、灰野誠^{*}、藤野雄次郎^{*}、沼賀二郎^{*}、高本光子

^{*}、

吉田淳^{*}、川島秀俊

平成 18 年度厚生労働省特定疾患ベ・チェック病調査研究班班会議、福島、2006.12

24. 2.0mm 未満極小切開対応 2material 1piece 眼内レンズとインプラントシステムの開発

石井清、一戸節^{*}、三友規久夫^{*}

第 30 回日本眼科手術学会総会、京都市、2007.1.26

25. 毛様体に発生した中外胚葉性平滑筋腫の 1 例

藤代貴志、小島孚允

第 60 回日本眼科手術学会総会、京都市、2007.1.27

講演 等

1. 眼科勤務医が病院内で地歩を築くために

小島孚允、白井正一郎^{*}、田宮宗久^{*}

日本眼科医会 特別座談会、東京都、2006.5.21

2. 最近増加しているサルコイドーシスぶどう膜炎

川島秀俊

日本医師会ラジオ NIKKEI 医学講座、東京、2006.6.20

3. 最近の白内障治療について

川島秀俊

第 35 回日本赤十字社埼玉県有功会総会、さいたま市、2006.6.20

4. 日常よく見かける前眼部ぶどう膜炎

川島秀俊

東京女子医大懇話会講演会、さいたま市、2006.7.20

5. 日常よく見かける前眼部ぶどう膜炎

川島秀俊

済生会新潟第二病院 眼科講演会、新潟、2006.7.30

6. Clinical evaluation of 2.5mm incision coaxial phacoemulsification cataract surgery with HOYA YA-60BBR.

石井清

HOYA AF-1 European Symposium、London、2006.9.9

7．最近の緑内障薬物療法の実際

石井清

第 10 回阪神緑内障研究会、神戸市、2006.9.29

8．白内障手術 さらなる小切開創化・低侵襲化への挑戦

石井清

第 60 回日本臨床眼科学会イブニングセミナー、京都市、2006.10.5

9．眼が健康で心安らかな生活

小島孚允

第 21 回目の愛護デー in 岩槻、さいたま市、2006.10.29

10．術前術中術後眼内炎予防対策

石井清

埼玉県眼科周術期研究会・千寿製薬、さいたま市、2006.11.11

11．術後眼内炎発症時の対策について

石井清

埼玉県眼科周術期研究会・千寿製薬、さいたま市、2006.11.11

12．緑内障サブリ

石井清

埼玉緑内障講演会、さいたま市、2006.11.11

13．糖尿病眼病変とその対策

小島孚允

埼玉糖尿病対策推進会議・埼玉県医師会、さいたま市、2006.12.14

14．極小切開白内障手術

石井清

宇都宮眼科医会、宇都宮市、2007.1.6

15．よく見る眼瞼腫瘍

小島孚允

第 30 回日本眼科手術学会総会、京都市、2007.1.26

16．炎症を伴う虚血性網膜病変に対する網膜光凝固術の適応と限界

川島秀俊

第 30 回日本眼科手術学会「インストラクションコース」網膜光凝固術の適応と限界」、
京都市、2007.1.28

論文・著書

1．眼毛様体の中外胚葉性平滑筋腫 mesectodermal leiomyoma の 1 症例

安達章子、兼子 耕、藤代貴志、小島孚允

診断病理、24(1) p 47-50、2007

2 . 涙嚢乳頭腫の1例

藤代貴志、小島孚允

臨床眼科、60 (6) p1091-1094、2006

3 . Statistical Analysis of Endogenous Uveitis at Tokyo University Hospital
(1998 2000)

Kazuhide Akiyama*, Jiro Numaga*, Atsushi Yoshida*, Hidetoshi Kawashima,
Toshikatsu Kaburaki *and Yujiro Fujino*

Jpn J Ophthalmol、2006 50:69-71

4 . Immunogenicity and antigenicity of allogeneic amniotic epithelial transplants
grafted to the cornea, conjunctiva, and anterior chamber

Mingcong Wang*, Atsushi Yoshida*, Hidetoshi Kawashima, Hiroshi Takahashi*, and
Junko Hori*

Invest Ophthalmol Vis Sci、2006 47:1522-32.

5 . Evaluation Of The Effect On Outcomes Of The Route Of Administration Of
Corticosteroids In Acute Vogt-Koyanagi-Harada Disease

Russel W*. Reed. Et al

Am J Ophthalmol、2006.142:119-124.

6 . C X C R 5 & C C R 5 ノックアウトマウスにおける E A U

藤村茂人*、蕪城俊克*、沼賀二郎*、藤野雄次郎*、川島秀俊

平成 17 年度厚生省特定疾患ベ・チェット病調査研究班、平成 17 年度研究業績、
2006. pp36-41.

7 . レミケードを3年以上にわたり投与を継続したベ・チェット病の一症例

高本光子*、川島秀俊、蕪城俊克*、吉田淳*、沼賀二郎*、藤野雄次郎*

平成 17 年度厚生省特定疾患ベ・チェット病調査研究班、平成 17 年度研究業績、
pp.2006. pp58-62.

8 . X C R 5 & C C R 5 ダブルノックアウトマウスにおける実験的ぶどう膜炎とその研究

藤村茂人*、蕪城俊克*、灰野誠*、吉田淳*、沼賀二郎*、藤野雄次郎*、川島秀俊

平成 18 年度厚生省特定疾患ベ・チェット病調査研究班、平成 18 年度研究業績、
2007. pp57-64.

9 . ベ・チェット病の長期観察例における眼発作頻度の経過に関する研究

蕪城俊克*、荒木章之*、藤村茂人*、藤野雄次郎*、沼賀二郎*、川島秀俊

平成 18 年度厚生省特定疾患ベ・チェット病調査研究班、平成 18 年度研究業績、
2007 . pp65-70

10 . 皮膚・感覚器系の解剖・生理と疾病～眼

川島秀俊

眼科関連 MR 研修テキスト I (2006 年版)、2006. pp257-259

11. 皮膚・感覚器系の検査と治療～眼科領域
川島秀俊
眼科関連 MR 研修テキストⅠ(2006 年版) 2006. pp264-266
12. 皮膚・感覚器系の主な疾病と治療ポイント～緑内障
川島秀俊
眼科関連 MR 研修テキストⅠ(2006 年版) 2006. pp272-274.
13. 免疫抑制剤の使い方
川島秀俊
基礎からわかるぶどう膜炎、2007. pp137-140
14. ぶどう膜の疾患
川島秀俊
TEXT 眼科学、2007. pp148-162
15. どこへゆく 緑内障診断治療(徒然のゆめ)
石井清
Frontiers in Glaucoma メディカルレビュー社、Vol 7 No 2 p28- 29、2006
16. No apparent association between ocular perfusion pressure and visual field damage in normal-tension glaucoma patients.
Kurita N^{*}、Tomidokoro A^{*}、Mayama C、Aihara M^{*}、Araie M^{*}
Jpn J Ophthalmol. 2006 Nov-Dec;50(6):547-9.
17. Plasma endothelin-1 level in Japanese normal tension glaucoma patients.
Kunimatsu S^{*}、Mayama C、Tomidokoro A^{*}、Araie M^{*}
Curr Eye Res. 2006 Sep;31(9):727-31.
18. Correlation between hemifield visual field damage and corresponding parapapillary atrophy in normal-tension glaucoma.
Kawano J^{*}、Tomidokoro A^{*}、Mayama C、Kunimatsu S^{*}、Tomita G^{*}、Araie M^{*}
Am J Ophthalmol. 2006 Jul;142(1):40-45.
19. 原発開放隅角緑内障・緑内障診療の進めかた
間山千尋、新家眞^{*}
眼科プラクティス 11 巻、文光堂、30-33、2006
20. 緑内障視神経症の「進行」をどう確認するか
間山千尋、富所敦男^{*}
視神経と視野による緑内障診断完全マスター、MEDICAL VIEW、124-129、2007
21. 視野異常の進行による治療方針の変更における実例
間山千尋、富所敦男^{*}
視神経と視野による緑内障診断完全マスター、MEDICAL VIEW、130-133、2007

- 22 . Triamcinolone acetonide suppresses early proangiogenic response in RPE cells after photodynamic therapy in vitro.
Obata R, Inoue Y*, Iriyama A*, Takahashi H*, Tamaki Y*, Yanagi Y*
[Br J Ophthalmol](#). 91:100-4, 2007
- 23 . Postoperative assessment of retinal function using multifocal electroretinogram after the removal of subfoveal choroidal neovascularization secondary to age-related macular degeneration.
Obata R, Yanagi Y*, Tamaki Y*
[Jpn J Ophthalmol](#) [Jpn J Ophthalmol](#). 50:479-82, 2006.
- 24 . A novel KDR inhibitor, SU11248 suppresses choroidal neovascularization in vivo.
Takahashi H*, Obata R, Tamaki Y*.
[Journal of Ocular Pharmacology and Therapeutics](#) 22:213-8, 2006.
- 25 . Polypoidal choroidal vasculopathy and retinochoroidal anastomosis in Japanese patients eligible for photodynamic therapy of exudative age-related macular degeneration
Ryo Obata, Yasuo Yanagi*, Junko Kami*, Hidenori Takahashi*, Yuji Inoue*, Yasuhiro Tamaki*.
[Jpn J Ophthalmol](#) 50:354-60, 2006
- 26 . Autoimmune retinopathy after chronic renal allograft rejection.
Yanagi Y*, Eguchi R*, Obata R, Kami J*, Tamaki Y*
[Arch Ophthalmol](#). 124:418-20, 2006
- 27 . A familial case of pigmented paravenous retinochoroidal atrophy with asymmetrical fundus manifestations
Ryo Obata, Yasuo Yanagi*, Aya Iriyama*, Yasuhiro Tamaki*
[Graefes arch clin exp ophthalmol](#) 244:874-7, 2006
- 28 . 高齢者に多い眼疾患 - 診断と治療、予防 - 5) 加齢黄斑変性
小畑亮、玉置泰裕*
[Geriatric Medicine \(老年医学\)](#), 44:1245-1248, 2006
- 29 . 網膜の展望 2) 変性疾患
小畑亮、玉置泰裕*
2004年度・眼科 48:1885- 1893, 2006
- 30 . 第 110 回日眼宿題報告「眼と加齢」をより理解するために 加齢黄斑変性および脈絡膜新生血管の病態と治療
小畑亮
[日本の眼科](#) 77:15- 19, 2006 .
- 31 . 視覚障害。日野原重明、加我君孝編：医療文書の正しい書き方と医療補償の実際

小畑亮、玉置泰裕*

第 5 版 金原出版、東京、24・27、2007（2月）